

# 介護予防事業送迎けんこう号運行等業務委託（６月～３月） 仕様書

## 1 適用

この仕様書は、発注者が受注者に委託する介護予防事業送迎けんこう号運行等業務委託契約に適用する。

## 2 車両管理・運行期間及び運行回数

### （１） 車両管理・運行期間

開始日は令和７年６月１日、終了日は令和８年３月３１日とする。

感染症予防対策等の状況により、開始日を遅らせる又は運行を中止する場合がある。

### （２） 運行回数

上記車両管理期間内において、使用車両３台で、合計４０２運行を上限とする。

なお、利用状況により上限に達しない場合もある。

※運行の定義は、１台当たり利用団体の１日の行程の始めの乗車地点から最終の降車地点までの運行を１運行とする。

## 3 管理・運行等業務内容等

### （１） 使用車両及び使用車両台数

ア 介護予防事業送迎けんこう号（以下「けんこう号」という。）は、発注者のリース車両とし、普通車ワゴン（１０人乗り（運転席１人、助手席１人、旅客席８人））の車両を使用する。

イ 「けんこう号」は３台とする。

ウ 「けんこう号」の保管場所は、津久井保健センター（相模原市緑区中野６１３―２）、相模湖総合事務所（相模原市緑区与瀬８９６）及び藤野総合事務所（相模原市緑区小淵２０００）から直線距離で２ｋｍ以内とする。

### （２） 管理・運行業務

ア 「けんこう号」の保管

イ 「けんこう号」の洗車（適宜）

ウ 「けんこう号」の運行に要する燃料の購入及び給油

エ 「けんこう号」の点検（運行前、運行後等）及び運転日報等の記録書への記載

オ 発注者が定める要綱に規定する６５歳以上の在宅高齢者等の送迎

### （３） 送迎人数

「けんこう号」１台当たりの送迎人数は８人以内とする。

### （４） 運行形態

事前予約制とし、路線を定めず利用団体の需要に応じた運行とする。

### （５） 運休日

「けんこう号」の運休日は、日曜日、土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（１２月２９日から翌年の１月３日までの日）等とする。

※年間に数日、運休日を運行日とする場合がある。

### （６） 運行時間帯

午前９時００分から午後４時３０分まで、１日３運行以内（１日の基準運行数）とする。

※年間に数日、１日の運行上限時間数（７時間３０分）の範囲内で運行時間帯が早まる又

は遅くなる場合がある。

(7) 運行範囲

相模原市緑区の津久井地域（城山地区、津久井地区、相模湖地区及び藤野地区）並びに津久井地域と他の地域との境を起点として直線距離でおおむね3キロメートル以内の安全に運行できる区域とする。

(8) 「けんこう号」の自動車保険

本仕様書3（1）の使用車両については、業務委託を行う全期間について、次に掲げる自動車保険に加入しなければならない。車両の変更があった場合も同様とする。

また、加入を証する書類の写しを発注者にすみやかに提出しなければならない。

項目	補償額	特約・条件等
対人賠償責任保険	無制限（免責金額：0円）	・ 対人臨時費用担保 ・ 対人臨時追加費用担保 ・ 自損事故傷害担保 ・ 無保険車事故傷害担保
対物賠償責任保険	1,000万円（免責金額：0円）	
搭乗者傷害保険	1名につき 1,000万円	日数払い方式 ・ 入院日額：15,000円 ・ 通院日額：10,000円 ※搭乗者傷害業務上災害担保
車両保険	時価相当額（免責金額：0円）	

※特に記載のない事項については、自動車総合保険の補償内容と同じとする。

(9) 運行取り消し

発注者による当日の配車手続き後の取り消しについては、1日分の運行経費の50%（1円未満切捨）を支払うものとする。なお、配車手続きとは運転従事者が業務への準備のため出勤した時をいう。

(10) 個人情報の取り扱い

受注者は、業務を処理するため個人情報を取り扱うときは、「個人情報の取扱いに関する特記事項」（別紙記載）を遵守しなければならない。

(11) 遵守事項

- ア 受注者は発注者が承認した事業の送迎を行うこと。
- イ 緊急時に対応できるように運転従事者が連絡を行うために必要な通信機器を備えること。  
ただし、通信による個人情報の漏洩防止には十分配慮を行うこと。
- ウ 車両運行上関係法令等を遵守すること。
- エ 安全運行に万全を期するとともに、安全運行及び運行業務に関する研修を行うこと。
- オ 利用者の乗車及び降車の際は、常に安全に注意し、適切な対応に努めること。
- カ 「けんこう号」の故障、災害その他やむをえない理由により運行ができない状況が生じたときには、速やかに運休を行う旨を利用申込団体に対して個別に連絡を行うとともに、発注者に連絡を行うこと。

(12) 運転従事者の要件

「けんこう号」を運行するにあたり、運転従事者は次の要件を備える者でなければならない。

- ア 本契約による運行業務を円滑に実施するために必要な資質、利用者等への接遇を備えて

いること。

- イ 送迎に使用する車両の種類に係る道路運送法に規定する運転免許を取得した者で、当該免許を受けている期間（免許の効力が停止されていた期間は除く）が3年以上の者であること。

(13) 事前確認

受注者は、発注者から受信した行程表に基づき、事前に利用申込団体と必要事項の調整、確認を行わなければならない。なお、疑義が生じたときは、発注者にその旨を報告し、指示を受けるものとする。

(14) 事業参加者等の集計及び運行記録の作成

受注者は、「けんこう号」を運行した日の介護予防事業等に参加した人数及び「けんこう号」の乗車人数の集計と運行記録を1団体の運行毎に作成する。

(15) 業務完了届の提出

本業務に関して、市が定めた業務完了届に1ヶ月分の業務を記載し、実施した月の翌月10日までに発注者へ提出するものとする。

(16) 委託料の支払

- ア 本仕様書2の(1)により、運行開始日が遅れた場合の基本経費は、当該月の車両管理実日数を基礎として日割りによって計算した額（1円未満切捨）を支払うものとする。
- イ 発注者は、業務完了届を確認した後、受注者からの適正な請求に基づき、月毎に委託料を支払うものとする。

(17) 事故対応及び損害賠償

- ア 受注者は、「けんこう号」の運行により交通事故等の不測の事態が発生した場合は、利用者及び関係者の安全確保を最優先して当該処理の収拾を図るとともに、速やかに発注者に報告すること。
- イ 受注者は、「けんこう号」の運行により利用者及び第三者に対して損害を与えた場合は、受注者の責任においてすべての問題を解決し、損害を賠償すること。

(18) 事故等の報告・処理

「けんこう号」の管理業務等において、事故等緊急事態が発生した時は、直ちにその旨を発注者に報告し、発注者と協議の上、事故等処理業務を行うものとする。

(19) 配車計画

「けんこう号」の配車計画については、発注者が受注者に別に指示するものとする。

#### 4 委託料の内訳及び支払い額の決定

(1) 委託料の積算

委託料の積算については、次の項目により積算を行い、別紙に定める内訳表により入札決定後に提出を行うこと。

【委託料の積算の定義】

- ① 委託料：上限まで運行した場合に要する総経費（基本経費+運行経費）
- ② 基本経費：委託料のうち、事務処理等に要する人件費、運転従事者の人件費（運行がなくなった場合の最低補償額）、車両維持管理経費、その他事務経費等  
※予約が無く運行を行わなくてもかかる経費のことで、委託期間内の総経費で積算すること。
- ③ 運行経費：委託料から基本経費を差し引いた、実際に運行を行うことによって生じる運

転従事者の人件費、燃料費、通信費等

(2) 支払額の決定

委託料の支払額については、下記の方法により積算を行い決定する。

支払の開始時期は管理・運行等を開始した後、本仕様書3（15）に基づく業務完了届の提出があつてからとする。

【基本経費（6月～3月）】

「けんこう号」運行業務の令和7年6月から令和8年3月までの1ヶ月の基本経費（税抜き）

（                      円／10月分）＝ \_\_\_\_\_ 円・・・A

【運行経費】

「けんこう号」運行業務の1運行あたりの経費（税抜き）

（                      円／402運行）＝ \_\_\_\_\_ 円・・・B

【総価】

委託料（税抜き）＝（A＋B）※上限額

5 感染症等の拡大防止措置等

当面の間はマスク着用の推奨や手洗いなどの感染予防対策を講じること。

6 疑義等の解決

この仕様書について発注者、受注者の間で疑義が生じたとき及び定めのない事項については、そのつど両者協議の上、解決するものとする。